

海老原病院だより

2011年11月 秋冬号 VOL.8

発行日:平成 23 年 11 月吉日発行 編集:総務課・院内教育委員会

「人生最後まで生き活きと・・・」の願いをこめた新緑のシンボルマーク。そして順養会とは「一人一人がもっている生命を寿命まで全うするよう、医道によってお手伝いをさせていただく」という想いを込めています。



日本医療機能評価機構 認定病院 Ver.6.0を取得しました (更新)

日本医療機能評価認定更新を受けて

～ 医療の質向上にさらに取り組みます ～

日本医療機能評価機構 Ver.4.0 の認定を取得して5年目の今年、Ver.6.0 による更新認定を受けました。Ver.6.0 は、「継続的な改善の取り組み」が評価対象とされ、更新病院の場合は**認定後の取り組み**が評価されました。病院機能評価とは、病院が組織的に医療を提供するための基本的な活動(機能)が適切に実施されているかどうかを、みつめる第三者の目です。認定病院とは、より良い病院づくりを目指して成長し続ける病院、地域に根ざし、安心、安全、信頼と納得が得られる医療サービスを提供すべく常日頃努力している病院、418 項目(全 8 領域)を一定水準満たしていると認められた病院です。

2011年11月4日現在、全国の認定病院数/全病院数は 2,469/8,650 です。

職員は、更新を協働してよくやってくれました。当院のように療養病床のみの病院で、難易度の高い認定を受けている病院はわずかです。

ゴーイングコンサーン、志しは一つ、医療の質向上のために「継続的な改善の取り組み」をさらに続けます。

院長 海老原為博



病院機能評価ってなんだろう？

日本医療機能評価機構 資料より

病院機能評価とは

医療を見つめる第三者の目、それが病院機能評価です。

病院機能評価は、病院が組織的に医療を提供するための基本的な活動(機能)が、適切に実施されているかどうかを評価する仕組みです。評価調査者(サーベイヤー)が中立・公平な立場にたって、所定の評価項目に沿って病院の活動状況进行评估します。評価の結果明らかになった課題に対し、病院が改善に取り組むことで、医療の質向上が図られます。



病院機能評価受審の意義

認定病院は、より良い病院作りを目指して成長し続ける病院です。

良質な医療を効率的に提供するためには、組織として医療機能の一層の充実・向上が図られる必要があります。そのためには、病院が現状を把握し、あるべき姿に近づくように「自らが主体となって努力する」ことが大変重要です。

こうした努力をさらに効果的なものとするため第三者評価を導入する必要があります。病院機能評価を受審することで、日頃提供している医療が一定の水準を保っているか、適切であるかを第三者から客観的に評価される良い機会となります。

組織横断的な改善活動を行うことで、病院機能の改善だけでなく、組織の活性化や医療の質に対する職員の意識向上といった効果を生みます。



医療関連感染管理委員会のご紹介

当院の入院病棟は医療・介護の療養病棟のみであり、入院患者様は高齢者の方が多く、抵抗力・免疫力の弱った患者様が大勢いらっしゃいます。

感染症の発生はあまりありませんが、院内で活動しています「医療関連感染管理委員会」を通じて予防には注意を払い、アウトブレイク等を起こさないようきめ細かなケアを心がけております。

本年度は、

- 『インフルエンザの状況報告』
- 『アウトブレイクの予兆と対応』
- 『標準予防策の実施研修』
- 『手洗い新人教育』
- 『空気感染予防の為にN95 マスクフィットテスト』
- 『食中毒に対する研修』
- 『手指消毒液管理方法の見直し』
- 『PPE(個人防護具)の正しい着脱研修』



等、院内勉強会や新人教育訓練を実施し、全職員へ情報の共有・意識向上が図られました。今後も感染症を発生させないよう委員会を通じて取り組んでまいります。

トピックス

平成 23 年 7～10 月 院内お誕生会を開催しました。
平成 23 年 7 月 25～26 日 病院機能評価 Ver.6.0 の訪問審査が行われました。
平成 23 年 9 月 14 日 敬老会を開催しました。
平成 23 年 9 月 28 日 消防訓練を実施しました。
平成 23 年 11 月 4 日 病院機能評価 Ver.6.0 取得しました。(更新)



通所リハビリテーション じゅんよう もり 順養の杜より

齊藤 茂雄といたします。10月よりデイケア利用者のリハビリテーションを担当させて頂くことになりました。自宅環境・身体機能低下・腰痛などの痛みにより、日常生活動作が困難になった際、ご家族・ケアマネージャー・介護福祉士などの協力を得ながら、利用者を支えていければと考えております。

中間 利枝です。10月13日よりデイケアでお世話になることになりました。楽しく笑顔で体操やレクリエーションが出来ることを楽しみに頑張りたいと思います。

谷口 充妃です。10月24日よりデイケアでお世話になることになりました。初めての経験なので、まだまだ慣れない事も多いですが、利用者様と毎日楽しく笑顔で過ごせるように頑張りたいと思います。(左から齊藤・中間・谷口) よろしくお願ひします。



グループホーム マザーハウスより

今年は、例年になく暑く感じた『夏』でしたが、窓に省エネフィルムを貼って頂いただけで、体感温度が違うのに驚きました！

思うように外出も出来ず、室温調整の気配りをして、ご利用者様の体調管理は難しいのですが、併設の病院の主治医をはじめ、医療スタッフと連携を取り、お手伝いをいただきながら暑い夏を乗り切ることができました。～追伸～

9月10日に「夕涼み会」を行いました。

このような行事は当ホームとして初めてでしたが、実行委員会を中心に計画・実施できたこと、ご家族や六日町地区子供会の皆様に協力して頂いたことで、楽しい時間を過ごすことができました。また、今回はご都合で不参加だったご家族からも、アンケートなどでご意見を頂き、たくさんの「声」が聞けた事に感謝しております。ありがとうございました。

11月15日、国富町内にある本庄高等学校の2年生20名と先生2名が奉仕活動の為に、訪問して下さいました。

窓や車椅子掃除、マザーハウス菜園の整備まで手伝って頂き、ありがとうございました。(感謝)



病院理念

人としての誠実さと医療人としての実力を高め、健康上の不安と安心を患者さまと共有します。

基本方針

医療・看護・介護のトータルケアを目指し、心のもった良質なケアで地域の皆さまの健やかで明るい暮らしに貢献いたします。
 地域の中核病院として、患者さまのニーズに即応したQOL(生活の質)向上のため、EBMに基づいた良質の医療を目指します。
 他の医療機関や保健・福祉及び各施設、ご家族との連携を推進し、患者さまを中心とした全人的チーム医療を目指し、トータルベストケア、ケアに努めます。
 患者さまの権利を尊重し、患者さまが、安心して快適な入院生活をお過ごしいただけますように、職員一同取り組みます。
 心のもった行動を柱とし、地域の重症患者さまの医療を担う役割を持つ医療機関の構築を目指します。

当院をご利用の皆様へ(患者様の7つの権利)

- 患者さまは、どのような病気でも公正で差別のない医療を受ける権利があります。
- 患者さまは、人間としての尊厳と安全に配慮した医療を受ける権利があります。
- 患者さまは、ご自身の医療について、その目的・方法・内容・危険性・予後・病状経過などについて分かり易くて、十分な説明を受ける権利があります。
- 患者さまは、説明を受け納得されたうえで、ご自身が医療を受ける権利、あるいは拒否する権利があります。
- 患者さまは、ご自身が受けている医療について他の医師の意見を聞く権利があります。
- 患者さまは、ご自身が受けている医療について知る権利があります。
- 患者さまは、ご自身に関する個人の情報やプライバシーが守られる権利があります。

診療科: 整形外科・リハビリテーション科・皮膚科・内科・外科・呼吸器科・胃腸科・泌尿器科

診療時間: [平日] 午前 8:30 ~ 12:30 午後 1:30 ~ 5:30

[土曜] 午前 8:30 ~ 12:30

[休診] 土曜日の午後、日曜日、祝祭日、年末年始

診療科	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
整形外科・皮膚科 リハビリテーション科						午前
外科・呼吸器科						×午前
内科・胃腸科						午前 (内科)
泌尿器科	×	×	×	×	×	午前

泌尿器科は毎週診療ではありませんのでご注意ください。(非常勤)

その他の診療科でも学会・研修の為、診療曜日でも休診になる場合がございます。

病院までのアクセス



医療法人社団 順養会 海老原病院

〒880-1101

宮崎県東諸県郡国富町大字本庄 4365

TEL:0985-75-2115(代表)

FAX:0985-75-2168

ホームページ: <http://www.junyoukai.or.jp/>

Eメール: ebihara@junyoukai.or.jp

地域連携室担当: 松崎、戸高

ケアマネージャー: 照屋

日本医療機能評価機構 認定病院



併設施設

グループホーム マザーハウス

TEL:0985-75-1414



(担当: 片岡)

通所リハビリテーション 順養の杜

TEL:0985-75-2115 内線 39



担当者が変わりました
(担当: 斎藤です!)